



## 翠ヶ丘公園 Park-PFI によるにぎわい創出



提言  
(意見)

山寺池公園におけるPark-PFI事業展開の可能性についても、今後、サウンディング調査や事業者への意向調査を実施し、設置指針の作成や公募に結び付けていただけるよう求める。

## 須賀川牡丹園について

提言  
(意見)

SNSを利用した有料広告を使用することも効果が高いと考える。SNS広告は関心を持ちそうなユーザーに対して効率的にアプローチでき、広告費の無駄を減らし、費用対効果を最大化すると考えられるため、低予算で効果的に観光客を呼び込める効果の高い宣伝方法を検討していただくことを求める。



## 専門的知見を有する人材の活用について

Q

私自身、前職で地域包括支援センターや障がい者虐待防止センターに所属し、虐待対応を行ない、市民の命に関わる場面に何度も立ち会ってきた。そこで、関係部署に専門職である理学療法士や作業療法士等のリハビリ職及び福祉専門職であり、権利擁護分野にたけている社会福祉士や精神保健福祉士等を採用し、配置する必要があると考えるが、当市の考えを伺う。

A

健康増進や疾病予防の推進、ケース対応や虐待対応等が複雑化していることなどから、福祉部門への専門職配置の要望があり、その必要性の高まりについて把握している。福祉部門への専門職配置については、必要資格や人数を含め、採用方法などについて調査研究を進めたい。



## 福島県初となる認知症支援条例制定へ

Q

認知症支援条例の制定を通じて、地域全体で認知症の方を支える体制づくりを進めていくことが重要と考えるが、市として条例を制定する必要性や方針はどう考えているか伺う。

A

認知症を抱える方の増加が見込まれる中、行政、市民、地域、企業などが一体となって認知症に対する関心を高め対応していくことが求められ、支援条例の制定は、その指針を示すものとして大変重要であると認識している。今後は条例制定に向け、取り組み方や条文の内容、スケジュールなどについて検討していく。

## 障がい者の工賃向上に向けて【優先調達推進法の促進】

Q

障がい者の方が取り組みやすい公的業務（軽作業や文書の封入、清掃業務など）を、通所する就労継続支援事業所に委託可能と考える。そうした業務の委託を増やすことで障がい者の工賃向上につなげる可能性について考えを伺う。また、市内の公共施設等の清掃業務を市内各事業所へ委託することについての考えを伺う。

A

事業所が受託可能な業務内容や特徴が記載されたガイドブックなどを活用し、引き続き周知に努めることで発注の可能性は高まると考えている。また、事業所の意向も踏まえながら、現在、市が直接委託している公共施設などの清掃業務について、実施に向けて検討していく。

提言  
(意見)

障がい者支援施策を着実に実行し、障がい者の自立や事業所の安定的な運営につながることを期待するとともに、須賀川市が障がい者雇用のモデルとなれるよう、引き続き取組を推進していただきたい。